

町

長

年度を目



9月定例会は9月4日から15日まで、12日間開かれま した。今定例会では、昭和50年代建設の老朽施設改修に ついて議論に熱を帯びました。特にも平成21年度に町か ら軽米町社会福祉協議会に無償譲渡された特別養護老人 ホーム「いちい荘」は築 40 年以上経過し、入所者の安心 安全の確保は緊急の事案です。質疑への回答で町長は「31 年度を目標としたい」と答弁。町社会福祉協議会では「多 額の資金が必要」とするなど今後の協議が注目されます。

管され、 だまだ多数あります。 短期12人の定員ですが 平成28年度軽米町一般 町への施設譲渡を経 事務組合が設立、 年に二戸地区広域行政 ちい荘」) は、昭和51 会計歳入歳出決算等審 人所を希望する方もま います。長期入所50人、 町社会福祉協議会に移 いちい荘」(以下 9月定例会において 平成21年10月から 現在に至って

現地視察 特別委で

特別養護老人ホー

資金をい かに

町社会福祉協議

ぎかいの視点

老朽化する施設が目白押し

優先順位を早期に検討を

昭和50年代に整備された老朽施 設が目白押しです。いちい荘に限ら ず、町火葬場、町老人福祉センター、 町民体育館などのほか、これまでで きなかったホール付き中央公民館 図書館など、町民誰もが必要かつ緊 急性を感じている施設整備が山積し ています。

今こそ、町民目線で、総合的に、 利用者の不便解消のためにも、いち 早く優先順位をつけて、将来ビジョ ンの中でまちづくりを進めてもらう ことを期待したいものです。

早 い結論を

両者協議で、

総額10億円を超す大事 験場跡地が予想され 米地区の旧県北農業試

ます。

町社会福祉協議

には多額の資金を要し

「いちい荘」の改築

円余りで、

財源確保が

大きな課題です。

建設候補地は、

会の積立金は現在2億

業となります。

社会福祉協議会が実施 主体となるのか、 建設にあたっては町

いちい荘改築

町民の願いです。将来 論が期待されます を活発に行い早急な結 を明確にし、 老人福祉施設の充実は のまちづくりビジョン 高齢化社会における

のかなど、手法もいろ 建設し管理を委託する いろ検討を要します。

12日、現地視察を行い査特別委員会では9月 応する現状報告を受

ました。

建設から40年

じました。

※現地視察の様子は4

ページに掲載

け、

一層の緊急性を感

に合わず経過措置で対 以上を経過し許可基準



3 平成 29 年 10 月 ♥ かるまい議会だより No. 211

9月痘伽会で影覧の危をと

することに決定しまし *行政区…新井田 氏名…笹山結実男 人権擁護委員の推薦 (敬称略) 適任と答申





_{ひさし} 寿 さん 【再任】(上河南)



固定資産評価審査委員 【新任】(下円子下組)

八事案件に 同意

皆さんからの間頭・陳情、意見書の提出

【請願陳情第15号】

*件名:「核兵器禁止条約への日本の参加を求める陳情」

*要旨:国連の核兵器禁止条約はことし7月、加盟国の3分 の2が賛成し採択されたが、日本は退席をし署名し ていない。一日も早い署名と国会批准を求める

*請願者:平和を望む軽米ウォーキングの会

代表 竹澤 勵



【請願陳情第16号】

*件名:「日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名 し、国会が批准することを求める請願

*要旨:核兵器の悲惨さを知る唯一の国の政府として、同条約 にいち早く調印し、国会で批准をし、条約が正式に発

効してほしい

*請願者:岩手県原爆被害者団体協議会

ヒバクシャ国際署名をすすめる岩手の会

会長兼代表 伊藤 宣夫

【発議案第1号】

意見書提出 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣

*理由:広島・長崎の悲劇が繰り返される ことなく核兵器のない平和な世界 の実現に向け、条約への署名と国 会での批准を求める

【請願陳情第14号】

*件名:「町道認定の陳情」

*要旨:町道道合線から町道円子大沢

線までの道路について、町道

認定をお願いしたい

*請願者:蛇口集落(行政区)区長

大村 昇ほか同地区民9名

平成29年度会計の補正予算

全会一致

一般会計予算を増額

66億1792万円に

会計別歳入歳出予算(9月15日現在)

	五川が成八	、成山丁昇(ブ月	17日本江							
	会計別	予算額								
	云可加	今回補正額	予算総額							
	一般会計	3620 万円	66 億 1792 万円							
4+	国民健康保険	△ 2768 万円	15 億 5091 万円							
狩	後期高齢者	_	8850 万円							
特別会計	介護保険		7100 万円							
	下水道事業	_	1億6770万円							

※金額はすべて1万円未満の金額を切り捨てています

※※※ 主な補正予算の内容 ※※※

一般会計補正予算(第3号)

【歳入】

*普通交付税

(地方交付税 6354 万円)

*地域経営推進費5事業分

(県補助金896万円)

*財政調整基金繰入金 (基金繰入金 △ 3893 万円)

*農林業の健全な発展及び地域活性化施策に対する

指定寄付金 (寄附金 12 万円)

【歳出】

*かるまい交流駅(仮称)整備事業用地取得及び補償料 (商工費 3589 万円)

*いわて・カシオペアブランド発掘・発信事業

(商工費 180 万円)

*学校給食運搬車購入費

(保健体育費820万円)

特集:いちい荘特別委員会が現地を視察



①部屋の広さなど施設内部を視察 ②老朽化によるコンクリート劣化が

指摘されている貯水槽

③施設管理者から施設の概要を聴取 ④雨漏りで水浸しになった廊下

⑤後付けのダクトや配管で更に低く なっている天井



【利用者家族の声】

いま現を家族からもお願い実現を家族からもお願いまれるよう、一日でも早になるよう、一日でも早

入所者の安全と、

過ごしやすい環境を

安全で過ごしやす 替えの件です。

か環境

日山 政俊さん

(車門、56歳)

今注目しているの

今後もこれまで通り

お願

いしたいと思います

ただき感謝して

います。

で大変よく介護をして

の方々には細かい

所ま

せてもらってい

ます。

88歳になる母を入所さ

施設の老朽化による建て

入所者が





施設管理者に聞く

調査。 人ホ

老朽化の実態を目の当たり

ちい荘の現状について

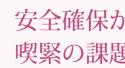
会中の9月12日に、 秀一委員長)では、

現地視察を行 9月定例会開

出決算等審查特別委員会(本田平成28年度軽米町一般会計歳入

軽米町社会福祉協議会 会 長

田名部晴美さん





いちい荘は、屋根の雨漏りや壁 面積基準の不適合など老朽化によ る不備が顕著です。いつ自然災害 は緊急かつ重要課題です。

移管から間もないため、積立金 は十分ではなく、町の支援が絶対 不可欠です。今後、町と協議し一 日も早く改築を進めていきたい。

の亀裂、非常用電源が未設置、貯 水槽の老朽化、耐震診断の未実施、 が起こるとも限りません。入所者 の安心安全を守るために、老朽化

5 平成29年10月 ♥ かるまい議会だより No.211

月

定

希望郷いわて国体 1:372 万円 いわて国体・軟式野球競技を3日

間で8試合開催。来町者への歓迎、

平成 28 年度 一般会計決算から

注目事業を

※金額は1万円未満は切り捨てています

おふるまいなど、町のPRも実施。

デジタル防災行政 1億8,308万円 町内防災行政無線のデジタル方式 への移行に伴い、屋外拡声子局 17 局の更新と1局の新設を実施







0歳から3歳未満、3歳から小学 校終了前、小学校後から中学校終 了前、特例給付に分けて給付し子 育て世代を支援

代替として旧山内小跡地に整備

決算審査意見

竹下光雄

代表監査委員

円の黒字である。 度収支でも約1億1 **力円余りの黒字で、** 算は実質収支が3億3千 平成28年度一般会計決 単年

が見られるが、

担当課に

全

た取り組みを期待する。 庁統一した指標に基づ よる温度差も感じる。

役場組織の再編に

あ

柔軟に対応で

専門職の確

若年職員の育成、

再

4億700万円ほど減少 とも減少し、 の健全運営を望む。 円減少しているが、 外繰入は5500万円 への一般会計からの法定 国民健康保険特別会計 基金残高は主要3基金 前年度比2300 財政健全化に 前年度比で — 層 万 たっては、 説明責任を果たし、 のまちづくりを える。町民への情報提供、 略は計画の折り返しを迎 を期待する。 任用職員のサポ きる仕組み、

人口ビジョン・

総合戦

ついては早期健全化基準

することを望む

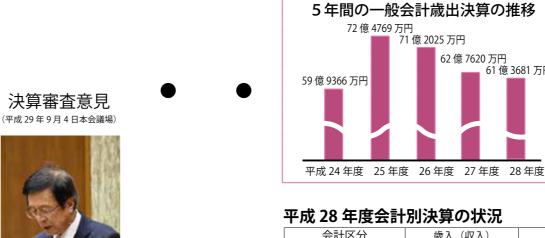
支払うべき負担度合い 全化に努めてほしい。 良好である。 に照らし、 収入未済額縮減に成果

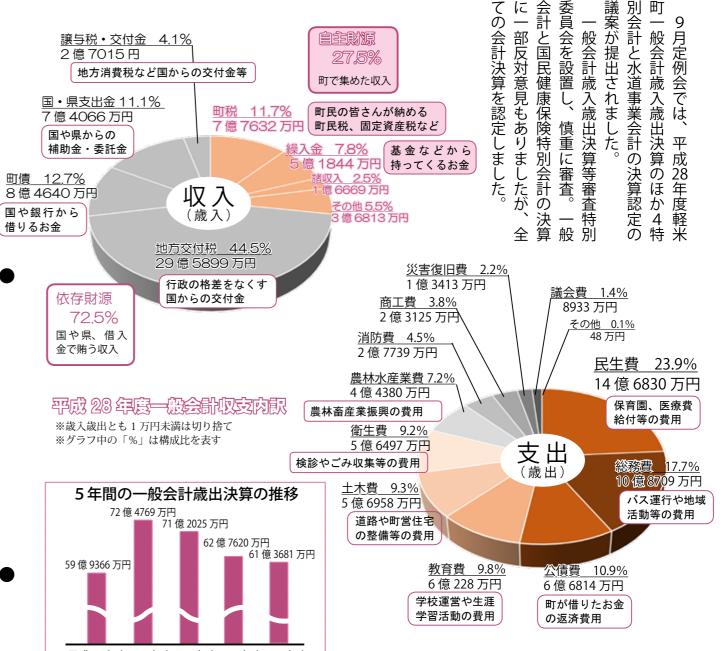
収入確保

へ全庁対応を

般会計は単年度黒字

現時点で将来 引き続き健 は





十八八	20 平戊云計	列伏昇の仏バ					
	会計区分	歳入(収入)	前年度比較	歳出(支出)	前年度比較		
-	一般会計	66 億 4582 万円	1億2826万円	61 億 3681 万円	△1億3939万円	認定	
焅	国民健康保険	15 億 5740 万円	4423 万円	15 億 5052 万円	4175 万円	認定	
特別会計	下水道事業	1億5316万円	△ 332 万円	1億4874万円	△ 349 万円	認定	
会	介 護 保 険	7150万円	344 万円	6990万円	466 万円	認定	
計	後期高齢者医療	8613 万円	△ 372 万円	8607 万円	△ 19 万円	認定	
特別	会計の合計額	18億6821万円	4062 万円	18億5525万円	4272 万円	_	
ル送車	『業会計 収益的	3 億 9997 万円	△1116万円	3 億 6084 万円	△ 2849 万円	認定	
小坦寻	李本 司 資本的	1億6680万円	△ 3347 万円	3 億 7644 万円	△ 2424 万円	心化	

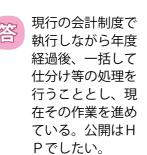
※金額はすべて1万円未満の金額を切り捨てていますので、合計とは一致しません。

平成 28 年度 一般会計決算への追な質疑 (決算審査特別委員会から)

町有固定資産台帳の整備

平成28年度決算から新地方公会計による財務 諸表の公開と、公共施設等総合管理計画策定の 基盤情報とするため町有施設等の台帳を委託に 【事業費1451万7000円】

新地方公会計制度 によって財務諸表 の作成、公表はど のようになされる のか。



町内共通商品券発行への補助

町内店舗の利用促進を目的に、軽米ショッピン グカード会が行う町内共通商品券の発行に対し て助成した。 【事業費 450万円】

何年か実施してい る商品券発行につ いて、町内商店へ の経済効果、購買 力流出の防止をど う評価している か。具体的事例や 数的データを整備 しているか。



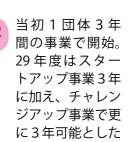
かるまい共通商品券

28年度の取扱店 舗が 109 (前年度 比5增)、5566万 8 千円分の商品券 を発行した。町商 工会からは、町民 に定着し、地域経 済の活性化に寄与 しているとの報告 を受けている。数 的データは今後整 備したい。

協働参画地域づくりチャレンジ事業支援金

団体等が自主的・主体的に取り組む事業に対し て、補助率2分の1、1団体50万円を上限に 助成するもので、28年度は2団体に助成した。 【事業費76万8000円】

毎回同じ団体に助 成しているようだ が、新たな団体の 発掘や、継続団体 には活動内容に応 じた支援制度を考 えてはどうか。



百人委員会の設置(公聴活動)

住民と行政が両輪で機能しあう協働のまちづく りを目指し、「しごと」「スポーツ・観光文化」 「環境」「子育て」「高齢者福祉」の5部会を設置。 町への提言を行う。【事業費66万600円】

- 地域懇談会に代わ る公聴活動として 設置した百人委員 会について、2年 間の効果や反省を どう総括するか。
- 同委員会を法令に 基づく委員会にス テップアップ(格 上げ) してはどう
 - る。法令に基づい た場合の重責等を 考えると、現行通 りが望ましい。
 - 百人委員会の内容 が町民に周知され ていない。行政区 長会議を年1回だ けでなく、半年や 四半期ごとに開催 し、地域との情報 共有や百人委員会 の情報を提供して はどうか。

1期目の百人委員 会では 48 項目の 提言を頂いた。今 後も充実させてい きたい。区長会議 のご提言は、今後 検討したい。

効果として自由な

発言が得られた半

面、運営面では初

の試みでもあり課

題もあったと感じ

現在の自由な発言

ができる場である

ことを重視してい

ている。

監査委員による決算審査意見

監査委員による決算審査の意見は、地方自治法 (昭和22年法律第67号) に基づき、一般会計 及び特別会計、公営企業会計の決算に関して提 出される。 【事業費-】

- 監査委員から出された3点の決算審査意見 について、どのように対応していくのか。
- ①全庁統一的な収納対策について 他市町村の事例を収集し、不納欠損等制度 運用に関し共有する手法を検討したい。 ②組織・機構の見直しについて 現在事務事業の見直しを進めており、総括・ 担当課長制についても調査研究している。 ③町民への情報提供について 広報編集委員会の場で見直しを行い、広報 紙面、お知らせ版、かるまいテレビなどの 情報媒体の整理作業を行っている。

9月這個会で影覧の危呂と

が行われています 定例会で設置され 用されています 23年4月の改選から適 員13名で構成。委員長 ました。議長を除く議 とを全会一致で決定し 別委員会を設置するこ り方を検討する場とし 今後の議員定数等のあ 定例会最終本会議で、 委員長に茶屋隆議員を に細谷地多門議員、 選出しました。 貝定数は14名で、 本町議会の現在の議 最近では26年6 議員定数等調査特 15日に開かれた の特別委員会 月

〔特別委員会の概要 *構成:議長を除く議員 13 名 *委員長:細谷地多門、副委員長:茶屋 幹事: 舘坂久人、大村 税、松浦満雄、古舘機智男 *活動内容:平成31年4月の改選に向け、議員定数等の調査検討を行う 定例会閉会中も継続して調査を行うことができる

議員定数など議会のあり方を検討 町議会議員の定数等調査特別委員会設置を

全会一致で可決

月

「かるまい議会だより」の縮刷版を発行



サイズに縮小

して掲 A 5 判

の全頁を、

から最新21

1号まで

「かるまい議会だよ

昭和39年7

の創

成は平成29年12月を予

0頁にのぼります。

なり総頁数は約

8

0

上・下巻で一

組と

お近くの町議会議員ま 受け付けています。 定しています。 には現在、事前予約を 製作は限定1 町議会事務局、 購入を希望する方 0 0 組

を製作します。 町議会広報紙の縮刷版 記念して、 発行200号突破を かるまい議会だより 町議会では

軽米町議会 0) 50 年 を つ に

9 平成 29 年 10 月 ♥ かるまい議会だより No. 211

9月這個会で影館の強をと

案件内容と審議・採決の状況

	大口が合い、一大口が合い。			
番号等	案件内容	本会議の 採決結果	付託先	採決日
同意案①	固定資産評価審査委員会委員の選任(大村光憲氏ニ下円子下組、新任)	同意		0.5.4.5
同意案②	教育委員会委員の任命(兼田寿氏二上河南、再任)	(全員賛成)		9月4日 (招集日)
諮問①	人権擁護委員の推薦(笹山結実男氏=新井田、再任)	適任答申 (全員賛成)	(10*1)	
議案①	平成 28 年度一般会計歳入歳出決算の認定 (歳出決算総額 61 億 3,681 万 1,695 円)	可決	平 成 28	
議案②	平成 28 年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定 (歳出決算総額 15 億 5,052 万 9,483 円)	(賛成多数)	平成28年度軽米町	
議案③	平成 28 年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定 (歳出決算総額 8,607 万 897 円)			
議案④	平成 28 年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定 (歳出決算総額 6,990 万 9,158 円)		会計会歳	
議案⑤	平成 28 年度下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定 (歳出決算総額 1 億 4,874 万 1,713 円)	可決 (全員賛成)	(歳出決	
議案⑥	平成 28 年度水道事業会計決算の認定及び利益の処分		般会計歲入歲出決算等審查特別委員	
議案⑦	平成 29 年度一般会計補正予算③(3,620 万 6 千円の増額補正)			
議案8	平成 29 年度国民健康保険特別会計補正予算②(2,768 万 4 千円の減額補正)			0 5 45 5
請願陳情⑮	核兵器禁止条約への日本の参加を求める陳情	可決	常務任物	9月15日 (最終本会議)
請願陳情低	日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求 める請願	(全員賛成)	総務教育民生	(取於平五硪)
議案⑨ (※)	契約の締結(デジタル防災行政無線整備3期工事、1 億 5,876 万円)		\setminus	
発議案①	国連で採択された核兵器禁止条約へ日本の参加を求める意見書(請願陳情第 15・16 号関連)	可決		
発議案②	私学助成の充実を求める意見書	(全員賛成)	\	
発議案③	軽米町議会議員の定数等調査特別委員会の設置について(議長を除く議員13名を委員とし、議員定数等について調査するもの)			
	産業建設常任委員会の閉会中の継続審査(請願陳情第 14 号関連)	可決 (賛成多数)		
	委員会の閉会中の所管事務調査について(次定例会までの間、委員会の調査活動を認めるもの)	可決		
(%)	軽米町議会議員の定数等調査特別委員会の閉会中の継続調査(次定例会までの間、委員会の調査活動を認めるもの)	(全員賛成)		

(※) 9月15日の最終本会議で追加提出された議案



次回の町議会定例会は

12月上旬に開催予定

町議会はどなたでもご覧いただくことができます。 日程は、議会招集日の1週間から数日前に決定しま すので、町ホームページや「かるまいテレビ」、情報 無線放送でお知らせします。詳しくは、町議会事務 局(☎46-4745)までお問い合わせください。

≪9月定例会≫ 討論

※9月15日の最終本会議場での発言要旨を掲載

賛 成

反 対

対象 中村 正志 議案

平成28年度

般会計決算の認定

歳入増と創意工夫を評価

歳入決算額が前年度比2%の増 【議案第1号】 で、特に自主財源の町税が3,649 万円増えている。ふるさと支援寄 付金が、企業等からの支援もあり 4,700万円となっており、今後も継 続的な支援が期待できる。歳出額は 同比2.2%減だが、山内地区交流 センターや交流駅用地取得、補助事 業等を活用し観光防災Wi-Fiス テーションの整備など創意工夫に努 めている。町民とコミュニケーショ ンを深め、協働のまちづくりに努め ていただくことを期待し、決算認定

保険特別会計決算の認定 平成28年度国民健康 【議案第2号】 県移行に慎重対応を期待 一般会計からの法定外繰入が前年

に賛成する。

度比で 2,300 万円減っているほか、 国保税の不納欠損額は同比 137 万 円減少している。30年度から、保 険者の県へのスムーズな移行を期待 し決算認定に賛成する。

住民第一と評価できない

古舘機智男

メガソーラーを推進した28年度の 町政は、推進室等の町負担に対し事業 者の寄附金収入が少額で、住民雇用も 不安定であり、十分な効果が得られて いない。雇用奨励金や施設整備補助金 は大企業優先の施策。また自助・共助 を強調していて、かえって福祉の後退 に拍車がかかると懸念する。将来にわ たって持続可能なまちづくりか、住民 第一であったかを考えると評価できな い。また、交流駅の場所選定も企業版 ふるさと納税が目当てで、論議が不十 分。以上から住民本位の町政とは言え ず、反省を求める意味で反対する。

短期保険証は苦しめるだけ

町内国保加入の約1割の世帯に短期 保険証が交付されている。ほとんどが 収入が少なく納められない方。他の事 例からも短期保険証を止めても収納率 はほとんど変わらない。納税者を苦し めているだけである。短期保険証の発 行に反対し、同会計決算にも反対する。

替否が分かれた議案等の表決一覧(賛成:○、反対:×、欠席:欠)

議 員 名 議案名(○数字は議案番号)	中里 宜博	中村 正志	田村 せつ	川原木芳蔵	上山 勝志	舘坂 久人	茶屋隆	大村 税	松浦 満雄	本田 秀一	細谷地多門	古舘機智男	山本 幸男	※松浦 求	賛成	反対	結果
議案① 28 年度一般会計決算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×		11	2	可決
議案② 28 年度国民健康保険特別会計決算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×		11	2	可決
産業建設常任委員会の閉会中の継続審査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	0		12	1	可決

(※) 議長は通常、採決には加わらない

関係団体

民の声を聞き導入時期

予定はいかに。

(町長)

必要な修繕を

いる。

現状把握と改修

町民の不安が拡大して

施設の老朽化で

定を検証しながら、

月

町表彰制度

町勢功労者表彰の新設を

町の声や機運をみて導入時期を判断

象にはならないと判断 考えると、 技への町の取り組みを 五輪4連覇の伊調馨さ の関係やレスリング競 (町長) 伊調さんと町 んへ町顕彰の検討は。 町顕彰の対

(町長) 現行の表彰規



(写真は、平成 27 年度の町村合併 60 周年記念式典表彰式)

【問】女子レスリング 彰審査委員会に諮問し

活動を顕彰する、町勢 者が表彰されている。 それぞれの目的、 功労者表彰の新設を。 【問】長年の継続的な ある表彰にしたい。 関係団体と調整し意義 員会や町体育協会など 対象

審査している。教育委

周 職種が多く、

め18職種で任用してい がさまざまあり、 る。多岐に渡ることか 内各課で専門職種を含 すべきではないか。 (町長) 嘱託職員は庁 と臨時職員賃金の設定 した報酬設定は 統一

【問】町嘱託職員報酬 難しいと考える。 【問】移住人口対策と

して町の雇用、最低賃

新規雇用奨励金などに 要である。企業誘致や 金をいかに考えるか。 取り組むほか、町民所 (町長)移住対策は重

町火葬場

修繕しながら早期に着工へ

事故防止に対処してい 検も実施。 行いながら日常的な点 人体制とし手順確認や 6月から2

定例会

質問議員

中村正志

(13 ページ)

田村せつ

(14ページ)

茶屋 隆

(15ページ)

大村 税 (16ページ)

細谷地多門

(17ページ)

山本幸男

(18 ページ)

古舘機智男

(19ページ)

一般質問

町の嘱託や臨時職員の報酬、賃金の統一化、

町防災センター周辺の環境整備

地域おこし協力隊の応募状況について

日照不足・低温による農作物への影響と、

※質問・回答の全文は会議録に調製しますので、議会事務局又は町ホームページでご覧いただけます。

鳥獣被害防止対策について

大川宇八郎氏の生誕地について

いちい荘の建設について

火葬場建設計画について

メガソーラーの進捗状況

就学援助制度について

※掲載されている質問要旨や回答内容は要約していますのでご了承ください。

農業振興について

及び移住も含めた雇用への賃金体系の考えは

住・環境・インフラ整備及び防災防犯について

質問事項

軽米町表彰に名誉町民や町勢功労表彰を新設してはどうか

軽米町火葬場の改修は3月定例会答弁の日程で進むのか

建設予定の施設(火葬場、いちい荘、交流駅)について

小軽米四部落共有地に係る登記移転未了問題について

自然災害・異常気象の常態化・台風 10 号被害を踏まえた取組み

町嘱託 臨時職員の賃金

臨職等の賃金見直しを 統一は難しい

老朽化の現状と改修は

13 平成 29 年 10 月 〇 かるまい議会だより No. 211

一般質問とは 定例会に限り、町政全般に関して質問できます

・ 定例云に成り、 町以主版に関して買同できます ・ 質問項目はあらかじめ事前の通告が必要です ・ 質問者の順番は通告した順番で行われます ・ 同一項目についての再質問は2回までできます ・ 時間の制限はありません

インフラ整備・防災対策

台風等への防災対策は

人命優先に自主防災体制を充実強化



昨年の台風10号による公共土木災は来年1月に すべての復旧が完了する予定です(写真は、米田 地区の復旧現場)

け施設を視察し、

同協議会から請願を受

10号被害の復旧状況を 【問】昨年8月の台風

割が完了している。 事発注を行い、7月下 約4億3千万円であ る公共土木施設災害復 旬にすべての発注を終 から道路災を中心に工 河川災30件、 旧事業は道路災21件、 (町長)台風10号によ 安全な交通の確保 事業費は

備だけでは限界があ を強化していきたい。 の結成を働きかけなが 地域には自主防災組織 の連携が重要である。 風シーズンに備えてパ (町長) これからの台 して自助・共助・公助 しかしながらハード整 トロールを強化する。 自助・共助の体制 人命優先の対策と

用米の生産調整と10

アールあたり7500

動向を注視していく。

に対する防災について【問】 今後の異常気象



生産調整、 交付金が廃止

ど詳細は不確定で国の 定した。飼料用米や麦、 も29年度での廃止を決 は継続されるが金額な 円の直接支払交付金と 大豆などの生産助成金

年度の見通しは。

(町長)国では、主食

政策について、平成30 策直接支払交付金と米

【問】経営所得安定対

31年度を目標にしたい

いちい荘建設計画は

施設整備

協議を重ねる

でいきたい。 (町長) 31年度を目標 させてほしい。 に、優先的に取り組ん

社会福祉協議会と協議

している。8月下旬に

(町長) 昨年度から町

協議は進んでいるか。

を明言し、町民を安心 【問】一日も早い建設

へ社会福祉協議会との 【問】「いちい荘」建設

(町長) 開発許可基準により駐 の計画の変更は。 【問】かるまい交流駅

補助制度を調査検討 た。施設規模や事業費 の建設が必要と感じ

車場面積を縮小した。

防災センター公衆トイレ

女性用トイレの修繕は

県からの回答をいただ

ながら順次、

修繕を進

ンチなどは点検を行

る。ご指摘の東屋、

29年度以降となる旨 女性用トイレの修繕は 県は29年度以降の修繕を予定

成28年度に一度、

【問】向川原親水公園

費用が予算化された

新たに電動水抜弁

健康器具などの塗装が の東屋の屋根、ベンチ、

られる。

周辺を整備し

剥げ落ち、

老朽化も見



防災センターに隣接した公衆トイレ(写真右手)の早急な修理が望まれます

きなくなることを考慮 的トイレ両方が使用で ままでは女性用と多目 故障が発生した。この

と願うが、考えを伺う。

景観も良くしてほしい

し、電動水洗弁の修繕

を優先した。

なお、当初予定した

本年4月に撤去してい

な状態の健康器具は、 (町長) 老朽化し危険

センターに継続的に協 を行う岩手県二戸土木 議・依頼した結果、 なっている。 り女性用の2室のうち (町長) ご指摘のとお - 室が使用ができなく 維持管理

きないまま数年が経過 女性用の一部が使用で

している。

地内の公衆ト

イレで、

【問】防災センター敷

等の整備をすべきでは

色落ちや色褪せが目立ってきている向川原親水公園

農業振興

30年度の米政策は

15 平成29年10月 ♥ かるまい議会だより No.211

小軽米四部落共有地



移転登記への進捗を伺う

況にある。

所有権移転

記が成されていない状 であるが所有権移転登 町から代金を支払い済 地売買契約を締結し、 米四部落共有地とで土

移転登記完了を目指し と協議しながら早期の

今後も県の担当者 指導等を行ってい

会林野整備計画を定め 登記を進めるため、

ら既に36年が経過して

いる。町長の決意と姿

【問】代金の支払いか

生産森林組合として法

人化する方向で進めて

勢を伺う。

同団体が農用地区域内

指導を仰ぎながら進め

期解決をめざし、

県の

(町長) これまでも早

るためにも検討してい

いる。

しかしながら、

法人化に向けた協議と手続き進む

56年3月に、

町と小軽

きの進捗状況を確認 で法人化に向けた手続 (産業振興課長) 昭和

体の通常総会などの場

(産業振興課長) 同団

了についての進捗状況 取得に係る登記移転未 【問】大規模林道用地

当局はどう指導し助言

【問】法人化へ向け町

等を行ってきたのか。

きについて県担当者と 地区域からの除外手続 化は困難であり、 ことから現状での法人 農用地を所有している

ている。

一日も早い所

たいへん重く受け止め てきた。時間の経過は

有権移転登記の実現に

関係機関と連携

し進めていきたい

地域おこし協力隊



隊員採用の活動と実績は

魅力的な内容を再検討



地域おこし協力隊の活動内容として予定されているホップ 生産は、後継者の育成が課題(写真は、ホップの収穫作業)

業とした新しい生活ス 【問】地域おこし協力 うなPRや誘致活動を 隊の採用に向けどのよ (総務課長)農業を生 件の問い合わせがあっ 行ったが応募は無い 飲食店経営の関係に1 から4月まで募集を (総務課長) 本年2月

何か。その検証は行わ 【問】課題や問題点は

活性化させる活動を行

タイルの確立と農業を

う隊員1名と、飲食店

のノウハウをや経営管

協議し、より魅力ある き募集していく。 内容を検討し、 や受け入れ先の部署と (総務課長) れているか。 関係機関

理を学び起業を目指す

隊員1名を募集した。

【問】これまでの応募

状況はいかに。

行っているか

【問】対策実例の情報

には36件、

8 1

ルで393万円と増加

している。

だったものが、

現在の

額は、

鳥獣被害対策 被害防止に早期対処を

町内でニホンジカが目 【問】2年前ほどから 稲の食害など 鳥獣被害防止計画を見直す

対策実施隊の方と協議 整備に向けて鳥獣被害

件数と被害面積及び金 範囲や被害状況を把握 が見受けられる。 (産業振興課長) 178アールで86万円 26年度が21件 28 年 度 生息 拡大が早いため、早急 されたと聞く。 のほか町内外でも目撃 北限とされていたイノ に対応していきたい。 シシも、近年、秋田県 【問】宮城県が生息の している。 鳥獣被害の

しているか。

では、新たにイノシシ 町は生息情報がない警 点で確実な目撃情報は (産業振興課長) 現時 状況を伺う。 る町鳥獣被害防止計画 本年度見直しをす 県の情報でも本

を捕獲、 無く、 る予定である。 戒地域とされる。

連携など早期の対策が

近隣自治体との

必要。予算化されてい

の整備の状況は。

(産業振興課長) 現在、

る監視カメラ、

駆除対象とす

姉妹町 音更町

開拓者・ 生誕の地の指標建立を 大川宇八郎氏

友好と伝承を考慮し検討

問 を築き後世に伝え続け 深め、一層の友好関係 今後とも相互に交流を 標を建立しないか。 氏の生誕の地として指 開拓の祖・大川宇八郎 (総務課長) 音更町と 姉妹町音更町の



音更町で建立されている大川 宇八郎翁を顕彰した記念碑

17 平成 29 年 10 月 〇 かるまい議会だより No. 211

【問】雇用創出効果は。

メガソーラー建設事業

地権者意向を尊重すべき

意向の尊重を第一に考える

整備作業が進められて 請を目指している。 の着工予定。 陽光発電所」 光発電所」は売電開始 よる「軽米・西山太陽 は年度内の林地開発申 いる。「軽米・尊坊太 から1年が経過。「軽 (町長) 同基本計画に 東ソーラー」は は本年中 高家地区

度での事業継続を目指 断念された。 制度改正に伴う入札制 は用地や採算の面から 3地区は固定価格買取 長倉・戸草内、小松の 基本計画外の笹渡、 向川原・長倉地区

重するべきである。 町は地権者の意向を尊 (町長) 住民意向の尊 【問】用地契約に際し、 更を第一に進めたい

> する。入学前支給は来 増は年度内に追加給付

(教育長) 支給単価の

の対応はいかに。

年度に向け検討する。

雇用も期待される。 る。整備後は管理面で も町内で利用されてい

が可能となったが、

給増額や入学前の支給 【問】制度の改善で支

業で40名超が雇用。

定

能エネルギー法に基づ 業と、同計画以外の事 く基本計画での整備事 【問】農山漁村再生可 農作物・災害

業の進捗状況を伺う。



日照不足等の影響は

葉タバコ、水稲など懸念

害や水稲の登熟不良な 続き、葉タバコへの被 温・長雨・日照不足が たが7月下旬から低 (町長)春先は良好だっ る農作物への影響は。 【問】日照不足等によ

> 携して対応している。 中心に農家訪問、 (町長)新岩手農協を 等行っているか。 研修等を実施。町も連 【問】栽培管理の指導

流時は無線放送するほ (町長) ダムからの越 弱者への対応は。 谷川ダムの管理、 【問】異常気象時の雪 災害

就学援助制度改善を 支援者を事前に把握 か、災害弱者対応は要 し、避難誘導にあたる。

特別養護老人ホーム いちい荘

きではないか。

老朽化の対策と建替えは

は町が主体的に行うべ 内容を伺う。施設整備 【問】町社協との協議

早急な建設が必要と感じている

【問】町内特別養護老

することで予算議決い

ただいた。適地だと考

を県から購入する際、

福祉ゾーンとして整備

跡地と考えて良いか 地は旧県北農業試験場

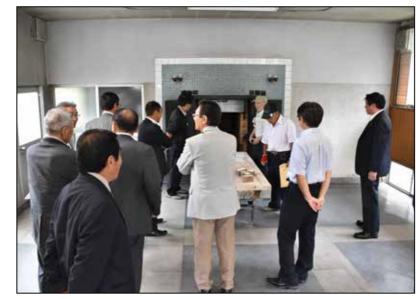
(町長) 同試験場跡地

【問】新たな建設予定

運営されている。

議会へ施設が移管とな 策はされているか。 に町から町社会福祉協 (町長) 平成21年10月 【問】施設の雨漏り対 同協議会で管理・

社協と引き続き協議し て早急な建設が必要で 議・検討している。先 助制度などについて協 あると強く感じた。 (町長) 建設予定地、 いちい荘を視察し 事業費と補



(町長)

人ホー

ムの待機者は。 8月末現在で、

いちい荘が70名、

くつ

ろぎの家が75名と聞い

9月定例会・特別委員会において、特別養護老人ホームいちい荘と町火葬 場(写真)を現地視察し、施設の現状について調査しました

火葬場の整備

30年度の建設計画は

する建設計画はある 【問】30年度中に予定 (火葬炉の数や安

町民意見含め今後検討する (町長) 的な設計等はない。 眠室等の計画は) 築等には有利な補助事 現時点で具体

だきながら計画・検討 業等を活用するととも していきたい。 町民の意見をいた

【問】「斎場」への名称

式を行う施設全般を示 得た「火葬場」に対し、 として県知事の許可を 変更を検討しないか 本町でも施設整備に合 市町村も増えており、 す。「斎場」と呼ぶ他 「斎場」とは葬儀・葬 (町長)火葬する施設

どが心配されている。

入学前の支給を来年検討

就学援助

たが、更に分かり易く 【問】準要保護の認定 ジでもお知らせしてき (教育長)町ホー いか。 かりやすく周知できな を簡素化し、もっと分 ムペ

19 平成29年10月 Oかるまい議会だより No.211

産業建設常任委員会

研修レポート②

☆研修月日 平成 29 年 8 月 21 日 (月) ~ 22 日 (火)

宮城県川崎町、岩手県住田町、滝沢市

大村 税、舘坂久人、中里宜博 中村正志、川原木芳蔵、本田秀一

限られた時間の中で、視察



産業建設常任委員長

大村

先の川崎町からは丁寧な説明 をいただき、質疑等もしなが らの実りある研修であった。 意見交換の際には、当町の校 舎利用で進められる植物工場 の計画について、逆に質問さ れるなど、廃校舎活用に力を 入れていると感じた。

(右)と眞壁範幸議長(中央いただいた川崎町の小山は廃校舎活用の取り組みにつ

へ(中央)
いい山修作町長いて説明

た活用を行うかは自由で独

特徴は事業者がどういっ

町を視察した。

廃校舎活用 公募で事業者決定

地域との連携重視

取り組みを行う宮城県川 活用に民間事業者を公募し 校が同時閉校し、 平成24年3月に小学校4 宮城県川崎町 廃校舎利

が条件。 それぞれに産直、レストラ 進めることが肝心であると 立採算により運営すること のこと。審査の結果、 域の協力と理解を得ながら 地元住民も参加し、 事業内容の審査に 4 校 地

ら製材、

建築までの一貫生

とおり同町では素材生産か

「川上から川下まで」の

取組む住田町を視察した。

林業振興と中心街再生に

岩手県住田町

産体制が整う。

林業関係の

上は70%増に。町施設には

ットボイ

ラーを導入

新築した役場庁舎には

雇用は10年間で50%増、

売

される。 部署が中心となり「か輪さ きプロジェクト」としての 地域性に富んだ事業者を選 ン、スポーツパー トドア体験といった校舎や 今後の事業展開が期待 まちづくりの担当 -ク、アウ

取り組みが奏功している。

林業雇用と売上増 林業と古民家活用

若者の交流拠点に

お昼時は店内30席ほどが 満席となる「まちや世田米 駅」の地産地消レストラン

客席は空気圧で移動

岩手県滝沢市「ビッグルーフ」

民間が指定管理者に

は子どもや若者の交流の場 改装した「まちや世田米駅」 冷暖房機能も備える。 築100年超の古民家を 地域おこし協力隊が町 〔報告者

(報告者

ステージ(手前)と観客席の床が平 らで、その一部が昇降する大ホール

なる。 観覧席は空気圧を利用し、 民間事業者が指定管理者と 賑わいをみせている。 隣接する産直は買い物客で が約460席で、階段状の た平屋建ての複合施設で、 ルと会議室に図書館、 交流拠点複合施設「ビッグ ルーフ」を視察。大小のホー 人力での移動・収納が可能。 昨年オープンした滝沢市 大ホー 産直施設も併設され ルの最大収容 スタ

交流駅構想の参考に

研修レポート(1)



□遊佐町子どもセンタ 一「わくわく未来館」 のパンフレットから

遊佐町での視察を終え、 軽米町でも決して見劣りし ない施策が講じられている と感じた。こうした取り組 みを町内外へのPRし、軽 米町にも他町村からの視察 団が来町するよう、今後は 情報発信していきたい。



総務教育民生常任委員会

松浦満雄

総務教育民生常任委員長

===遊佐町の主な高校支援施策〔総額950万円〕===

- ■入学生の制服や運動着の購入費用など就学時支援
- 員初任者研修の受講生へのキャリア教育支援
- ■3年生で自動車運転免許証の取得への支援

6万円 ほかに、校外学習の移動バス費用支援、PTA活動支援として進路指導経費補助、 通学タクシーへの支援など

平成 29 年 8 月 23 日 (水) **☆**研修月日 ~ 24 日 (木)

╬研修場所 山形県遊佐町 *テーマ ①高校支援、②子育て支援

③デマンドタクシー 繋参加委員 松浦満雄、茶屋 隆

田村せつ、上山勝志 古舘機智男、松浦 求



高校支援、子育て支援、デマンドタクシーと3項目についてそれぞれ担当部署からの説明を受 け、質疑を交えました(遊佐町役場)

(※) デマンドタクシー

指定場所から目的地まで、お客様の時間帯・乗車場所 などの要望(「デマンド」と言います)に合わせて運行す るタクシー。原則、乗り合いのため、希望者を順番に回っ て目的地へ向かうので、時間はかかるが料金はバス程度 に安価で利用することができる。事前予約が必要。

人とV字回復し、29年たのが、28年度には40 円で、 は27年度が607 数が27年度に19人だっ を取得する場合など 生で自動車運転免許証 動着の購入費用、 行っている。 して入学生の制服や運 28年度は950万 その結果入学者 支援総額 3 年

の支援は、 就学支援と の一環としての子育て 実が必要と感じた。 万円(29年度当初予算) 高校支援総額は630 さらなる支援の充

容は当町と大きくは変 わらないが、 定住支援の観点 子育て支援では、 定住支援

7万円

2万5千円

入学者V字回復 遊佐町の県立高校へ

額ふるさと納税を活用 度は37人となって している。 町支援の財源は全

軽米町の軽米

中心に相談業務、 遊佐町子どもセンター 進の観点からも が運営されている。 要すると感じた。 支援を掲げているの 軽米町も定住促 児童クラブ等 時

ら 1 託料)が2320万円 料金は1回500円で は20年6月に開始。 と通常のタクシー 回数券や割引制度も有 は利用日の2週間前か が運行している。予約 町内タクシー業者2社 商工会が町から受託、 に比べ高くなる傾向に デマンドタクシ 課題は、事業費(委 時間前まで可能。

運行料が割高に

「わくわく未来館」を 度に新たに整備された 一考を 26 年

21 平成29年10月 〇 かるまい議会だより No.211

29年度一般会計予算を 1525 万円増額

総額 65 億 8171 万円に

※※※ 主な補正予算の内容 ※※※

- 財政調整基金繰入金
- (基金繰入金 5281 万円)
- - (雑入 9974 万円)

- 町地域活動支援事業費補助金
 - (企画費 500 万円)
- · 台風災害被災者見舞金
- 地球温暖化対策実行計画策定業務委託料
- (保健衛生費 997 万円)

※金額はすべて1万円未満の金額を切り捨てています

町議会の動き

(平成29年4月~6月の主要な行事)

可決しました。 町民体育館の屋根外

壁改修工事請負契約に 屋根外壁改修工事 いて、原案のとおり 町民体育館の

工事契約を可決 5千円増額補正し、総歳出ともに1525万一般会計予算を歳入

17

回臨時会

(平成29年8月1日開催)

余り増額補正 1500万円

千円となりました。詳 細は、左表のとおり。

「すべての議案に全員

月日曜

額は65億817

1 万 4

%お祝い等(会費含む)

2 土 軽米幼稚園運動会

6 水 定例会一般質問

町政調査会全体会

議会報編集委員会

7月3件 9,000円 8月1件 3,000円 9月3件16,800円

4 月 第 18 回軽米町議会定例会本会議(会期;~15日)

総務教育民生常任委員会、産業建設常任委員会

※議長交際費は議長 が町議会を代表し て対外的な行事等 へ参加する際の経費 で、主に各団体の総 会等の会費です。詳 しくは町ホームペー ジをご覧ください。

月	日	曜	行 事							
7 月	4	火	議会報編集委員会研修(東京都、~5日)							
	10	月	町政調査会幹事会							
	14	金	グラウンド・ゴルフはつらつ大会 (町政調査会) 議会報編集委員会							
	19	水 北部地区町村議会議員研修会・情報交換会								
	22	土	県立軽米病院環境整備(町政調査会)							
	26	水	町村議会夏季議員大学講座(盛岡市、~ 27 日) かるまい議会だより第 210 号発行							
	28	金	議会運営委員会 カシオペア連邦議会議員協議会総会・研修会 (二戸市)							
	1	火	第 17 回軽米町議会臨時会							
	3	木	北部地区町村議会議長会県政要望活動(久慈市、盛岡市)							
	7	月	二戸地区広域行政事務組合視察研修(千葉県、~8日)							
	15	火	町成人式							
	21	月	産業建設常任委員会視察研修(宮城県、~22日)							
8月	23	水	岩手情報文化研究会(盛岡市) 二戸地区広域行政事務組合臨時会(二戸市) 総務教育民生常任委員会視察研修(山形県、~24日)							
	28	月	議会運営委員会、議員全員協議会、町政調査会幹事会							
	29	火	岩手県町村議会議長会中央重点要望活動(東京都)							
	30	水	岩手・秋田・山形合同中央研修会(東京都、~31日)							

	21	月	産業建設常任委員会視察研修(宮城県、~22日)	,	ין כי	17	/I\	成五足百女只五
		水	岩手情報文化研究会(盛岡市) 二戸地区広域行政事務組合臨時会(二戸市) 総務教育民生常任委員会視察研修(山形県、~24日)		1	15	金	定例会最終本会議 軽米町議会議員の定数等調査特別委員会 議会報編集委員会
	28 .	_	議会運営委員会、議員全員協議会、町政調査会幹事会		1	16	+	軽米町敬老会 軽米秋まつり(~ 18 日)
	29 :	火	岩手県町村議会議長会中央重点要望活動(東京都)		1	17	日	軽米町消防演習、軽米音頭流し踊り〔町政調査会〕
	30 :	水	岩手・秋田・山形合同中央研修会(東京都、~ 31 日)		2	24	日	シリアルサミット in かるまい 2017
	31	木	県選出国会議員との懇談会(東京都)		2	25	月	北部地区町村議会議長会県選出国会議員への要望(東京
1		2		0	-			
2		4	The Wall Start	0		1	é n	





県選出国会議員への要望(東京都)

検証

「検討します」は…

どうなった? 4

議員の質問に対して「検討する」などと回答 したものが、その後どのように対応し、どうなっ ているのかを追跡し、検証するコーナーです。

火葬場へエアコン設置と トイレの洋式・水洗化を

平成四年9月度河会

一般質問への回答から

Pick up!

新年度での改修を検討する

その後は…

エアコンは、待合室に1機と火葬場に1機を設置 トイレの便座は、洗浄機能付き洋式便座に交換 水洗化は、従来の簡易水洗(汲み取り式) で対応





平成29年度当初予算で改修費用を計上し、 エアコン2機の設置と、トイレを男女ともす べて洗浄機能付き洋式便座(腰かけタイプ) に改修された。簡易水洗方式は従来通り使用。

なお従来のFF式温風暖房器具は、冬期間 用にそのまま残されている。

議会のはてな? しくみを教えて! No.11

人で、県内では岩手町、軽米町の議員定数は14年1日現在)。 現在の年日の18人(29年1年) 人で、最多が紫波町、田野畑村、普代村の10定数の最少が葛巻町、東内町村議会の議員 なお、死亡等で市町山田町と同数である。 超が欠けた場合、域村議員定数の6分の 最多が紫波町、 単代村の10

基準となる人口区分は直近の国勢調査人口とされ、軽米町人口はで1万人を下回り、定で1万人を下回り、定 ている。 数の上限は18-じて決められている。 自治法で人口区分に応

県内最多は18

は条例で定めることと 上限は人口で区分 各自治体の議 員定数

その上限は地方



募集しています

議員までお問い合わせください。議会事務局又はお近くの町議 薦は問いません。 などをお寄せください。 などをお寄せください。自薦・他来られた方で、町への提言、思いています。主に町外から軽米町に

このコーナーの出演者を募集し

夫の実家で子育てを

何でしたか? ▽軽米町に来るきっかけは 結婚後は仕事の関係で県

からです。 ある軽米町でと思っていた てをするには、 町に移り住みました。子育 南部で暮らしていました 長男の出産を機に軽米 夫の実家の

ゆったりと子育て

にゆったりと子育てを楽し が豊かで、山の恵みととも なくなりました。 車中心の生活に不便は感じ いましたが、現在では自動 少なくて不便だなと思って ☞住んでみての感想は? んでいます。私みたいによ 移り住む前は交通機関が 町は自然

若者が集まる企画を

♥もっと住みやすい町に何

もっと活かして、スポーツ すい環境づくりなどに力を 入れてほしいです。 ベントの開催、子育てしや まれる町づくりを期待しま が必要と思いますか? それと魅力ある大自然を 若い人たちが集まる、 働く場所はもちろんで 集会施設の整備やイ 集

そから来た人に、ほんとに ています。 優しく親身にしていただい

子どもの遊び場を

☞子育ての面でどんな支援

かると思います。 場が少ないなと感じていま を期待しますか。 もっと充実してくれると助 他に比べて子どもの遊び 病院など医療機関も

イベントが開催できれば良 平成 29 年 10 月 25 日発行(No. 211) 発行日

軽米町議会

集 議会報編集委員会 〒 028-6302 岩手県九戸郡軽米町大字軽米 10-85 TEL 0195(46)2111 / FAX 0195(46)2335 URL http://www.town.karumai.iwate.jp/

委 員 長 副委員長 員

茶屋 隆 正志 中村 満雄 松浦 川原木芳蔵 せつ 宜博

議会だより

発

編

行

いなと思います。